新 旧 対 照 表

【 農林水産部工事写真撮影要領 】

改 正 後	現 行	備 考
<p style="text-align: center;">(参考) 農林水産部土木工事写真撮影要領</p> <p>1. ～ 3. 【略】</p> <p>(写真の省略)</p> <p>4. 工事写真は次の場合は省略するものとする。</p> <p>(1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影は省略するものとする。</p> <p>(2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。</p> <p><u>【削除】</u></p> <p>(写真の仕様)</p> <p><u>5. 写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。</u></p> <p><u>(1)写真はカラー (JPEG形式) とする。</u></p> <p><u>(2)有効画素数は、黒板の文字及び撮影対象が確認できることを指標(100～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)として設定する。</u></p> <p><u>(3)異形ブロック等、同一写真が数多くなるものは、代表写真を除き密着写真とする。</u></p> <p><u>(4)監督員が指示するものは、その指示した大きさとする。</u></p> <p>(工事写真帳の大きさ)</p> <p><u>6. 工事写真帳は、A4版とする。</u></p> <p>(工事写真の提出)</p> <p><u>7. 工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。</u></p> <p>(1) 電子納品対象の場合は、富山県電子納品運用ガイドライン(案)に基づき、以下のとおりとする。</p> <p><u>【削除】</u></p> <p>工事写真及び着工前・完成写真帳(PDF)を格納した、電子媒体(CD-RまたはDVD-R※注1)を1部提出する。</p> <p>注1) 大容量データにより1枚のCD-Rに格納することができない場合、受発注者間の協議によりDVD-Rも可とする。</p> <p>(2)電子納品対象外の場合は、以下のとおりとする。</p> <p>・工事写真として、工事写真帳を工事完成時に1部提出する。</p> <p>(注意事項等)</p> <p><u>8. 別紙撮影箇所の適用について、次の事項に留意するものとする。</u></p> <p>(1) 工事写真は、工事内容が的確に判断できるように撮影するものとし、撮影項目、撮影頻度等が工事内容により合致しない場合は、監督員の指示により追加、削除するものとする。</p> <p>(2) 施工状況の写真については、<u>動画</u>等の活用ができるものとする。</p> <p>(3) 不可視部となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</p> <p>(4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等を写真帳に添付する。</p>	<p style="text-align: center;">(参考) 農林水産部土木工事写真撮影要領</p> <p>1. ～ 3. 【略】</p> <p>(写真の省略)</p> <p>4. 工事写真は次の場合は省略するものとする。</p> <p>(1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影は省略するものとする。</p> <p>(2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。</p> <p><u>(3)監督員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。</u></p> <p>(写真の色彩)</p> <p>5. 写真はカラーとする。</p> <p>(写真の大きさ)</p> <p><u>6. 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、次の場合は、別の大きさとすることができる。</u></p> <p><u>(1) 着手前、完成写真等はキャビネ版又はパノラマ写真(つなぎ写真可)とすることができる。</u></p> <p><u>(2) 異形ブロック等、同一写真が数多くなるものは、代表写真を除き密着写真とする。</u></p> <p><u>(3) 監督員が指示するものは、その指示した大きさとする。</u></p> <p>(工事写真帳の大きさ)</p> <p><u>7. 工事写真帳は、A4版とする。</u></p> <p>(工事写真の提出部数)</p> <p><u>8. 工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。</u></p> <p>(1) 電子納品対象の場合は、富山県電子納品運用ガイドライン(案)に基づき、以下のとおりとする。</p> <p><u>①中間検査・段階確認写真については、電子データ(JPEG)により監督員へ提出する。</u></p> <p><u>②工事写真及び着工前・完成写真帳を格納した、電子媒体(CD-RまたはDVD-R※注1)を1部提出する。</u></p> <p>注1) 大容量データにより1枚のCD-Rに格納することができない場合、受発注者間の協議によりDVD-Rも可とする。</p> <p>(2) 電子納品対象外の場合は、以下のとおりとする。</p> <p>・工事写真として、工事写真帳を工事完成時に1部提出する。</p> <p>(注意事項等)</p> <p><u>9. 別紙撮影箇所の適用について、次の事項に留意するものとする。</u></p> <p>(1) 工事写真は、工事内容が的確に判断できるように撮影するものとし、撮影項目、撮影頻度等が工事内容により合致しない場合は、監督員の指示により追加、削除するものとする。</p> <p>(2) 施工状況の写真については、<u>ビデオ</u>等の活用ができるものとする。</p> <p>(3) 不可視部となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</p> <p>(4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等を写真帳に添付する。</p>	<p style="color: red;">工事書類の簡素化拡大に伴う改正</p> <p style="color: red;">写真のデジタル化を踏まえ見直し</p> <p style="color: red;">工事書類の簡素化拡大に伴う改正</p>

新 旧 対 照 表

【 農林水産部工事写真撮影要領 】

改 正 後	現 行	備 考
<p><u>【削除】</u></p> <p>(5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については類似工種を準用するものとする。</p>	<p><u>(5) 電子媒体による写真については、必要な文字、数値等の内容の判読ができる機能、精度を確保できる撮影機材を用いるものとする。(有効画素数100万画素以上、プリンターはフルカラー300dpi以上、インク・用紙等は通常の使用条件のもとで3年間程度に顕著な劣化が生じないものとする。)</u></p> <p>(6) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については類似工種を準用するものとする。</p>	<p>写真のデジタル化を踏まえ見直し</p>